

令和5年度 第1回北広島市フッ化物洗口事業実施協議会 会議録

日 時	令和5年6月14日（水）18時30分～19時10分
会 場	保健センター検査室
出席構成員	中島康晴構成員、高橋崇泰構成員、月居忠文構成員、古内誠也構成員、佐藤晶代構成員、奥山衛構成員、吉田智樹構成員、砂金智美構成員
欠席構成員	濱野貴通構成員
事務局	影久真美健康推進課長、槇田美有紀健康推進課主査 成瀬未希健康推進課主任
傍聴人	2名

1. 開会

2. 選任書の交付

3. 開会あいさつ

4. 構成員の自己紹介

5. 座長、副座長の選出

6. 議事

(1) フッ化物洗口事業の再開について

(2) 洗口再開までのスケジュール（案）について

【構成員】現代はインターネットを検索すると様々な情報を得ることができ、その中に誤った情報も多い。3年ぶりの再開で初めての実施となる保護者や先生たちが多い。誤飲してしまったときなど、子どもの健康面に対して不安になることが予想されるため、保護者等へどのような対応を予定しているかお聞きしたい。

【事務局】小学校・保育園ともに職員、保護者説明会を開催予定。北海道歯科医師に依頼し専門的な立場からの説明等も予定。不安なところは丁寧に対応していく。また、緊急時マニュアルを見直し、小学校・保育園に事前に配布する。

【構成員】小学校では5年生が実施した最後の学年。現在は平時としているが、今後感染症等のまん延により教育局より感染症対策等の指針が発出された場

合には、事業を中止するなどの対応は可能か。

【事務局】当協議会で方針を決定する。

【構成員】これまでの経過で、担当している薬局が複数校の調剤をすることが難しく、何か所かに分けて調剤を担当。薬局によっては小学校へ配送も可能であったが、担当する薬局により配送方法が異なると対応が煩雑化することを理由に、すべてを運送会社で配送することになった。今年度とはならなくとも、配送方法等柔軟に対応できるよう検討してほしい。

【事務局】来年度以降検討していく。

【座長】防災食育センター完成後は配送経路も変更される。調整するように。

【構成員】娘が小学校4年生でフッ化物洗口の経験がない。具体的な流れを教えてください。

【事務局】薬剤の指示から実施までの具体的流れを説明。

【構成員】令和元年度まで大曲東小学校は、朝学習の時間に準備から10分弱程度で実施していた。

【座長】協議会としては、関係機関が連携しながら、今年度フッ化物洗口を再開するということがよいか。

【構成員】反対なし。

7. その他連絡事項

- ・ 次回の開催は、令和6年2～3月頃を予定。

8. 閉会